

令和7年度 第23回役員会議事要旨

日 時 令和8年3月11日（水）13時00分～14時06分

場 所 Web会議

出席者 学長、大島理事、鯉川理事、野口理事、田中理事

欠席者 青木理事、竹下理事

陪席者 大川内監事、南谷監事

1 協議事項

- (1) 「実践智で未来を拓く一佐大ビジョン2040」の策定について
学長から、2040年に向けて、本学がこれから歩むべき変革の道筋を示すものとして、「実践智で未来を拓く一佐大ビジョン2040」を策定する旨及びその内容について説明があった。
本件については、経営協議会で意見を伺い、教育研究評議会、役員会において審議されることとなった。
- (2) 佐賀大学及び熊本大学で編成する共同教員養成課程連携協議会規則（案）の制定について
鯉川理事から、佐賀大学教育学部及び熊本大学教育学部で編成する共同養成課程の運営に関し、両大学間の円滑な連携及び協力を図るため、共同教員養成課程連携協議会規則を制定する旨の説明があった。
本件については、教育研究評議会にて審議後、役員会において審議されることとなった。
- (3) コスメティックサイエンス学環設置に伴い改正を行う規則について
鯉川理事から、コスメティックサイエンス学環設置に伴う国立大学法人佐賀大学基本規則の改正内容（学環の設置及び定義）について、それに付随して改正が必要と思料される34件の規則の改正を行う旨の説明があった。
本件については、教育研究評議会にて審議後、役員会において審議されることとなった。
- (4) 佐賀大学コスメティックサイエンス学環運営規程の制定について
鯉川理事から、コスメティックサイエンス学環の運営に必要な組織に関する事項及び役職者に関する事項等について規定するため、佐賀大学コスメテ

ティックサイエンス学環運営規程を制定する旨の説明があった。

本件については、教育研究評議会にて審議後、役員会において審議されることとなった。

(5) 佐賀大学コスメティックサイエンス学環長候補者選考規程の制定について

鯉川理事から、国立大学法人佐賀大学学部長等選考規則第7条の規定に基づき、コスメティックサイエンス学環における学環長の選考に関し必要となる事項を規定するため、佐賀大学コスメティックサイエンス学環長候補者選考規程を制定する旨の説明があった。

本件については、教育研究評議会にて審議後、役員会において審議されることとなった。

(6) 佐賀大学コスメティックサイエンス学環副学環長に関する規程の制定について

鯉川理事から、国立大学法人佐賀大学基本規則第24条第4項の規定に基づき、コスメティックサイエンス学環における副学環長の人数、職務、選考等に関し必要となる事項を規定するため、佐賀大学コスメティックサイエンス学環副学環長に関する規程を制定する旨の説明があった。

本件については、教育研究評議会にて審議後、役員会において審議されることとなった。

(7) 佐賀大学学術交流協定取扱要項の一部改正及びそれに伴う手続きの流れの変更について

松永研究推進課長から、部局間学術交流協定締結時に学長承認のプロセスを追加し、責任の所在の明確化及び大学全体での一元管理を行うため、佐賀大学学術交流協定取扱要項の一部改正及びそれに伴う手続きの流れの変更を行う旨の説明があった。

本件については、教育研究評議会にて審議後、役員会において審議されることとなった。

(8) 大学間学術交流協定校との学術交流協定締結について（更新）

坂本国際交流推進センター長から、ガジヤマダ大学との学術交流協定について、学生交流機会の拡大や本学の更なる国際化及び学生へのグローバル意識向上にも寄与することが期待されるため、5年間の協定更新を行う旨の説明があった。

本件については、教育研究評議会にて審議後、役員会において審議されることとなった。

(9) 令和8年度長期借入金の償還計画の認可申請について

大津財務課長から、令和7年度までの独立行政法人大学改革支援・学位授与機構からの長期借入金について、国立大学法人法第33条の2に基づき、長期

借入金の償還計画に係る認可申請を文部科学大臣に行う旨の説明があった。

本件については、経営協議会にて審議後、役員会において審議されることとなった。

(10) 「令和8年度国立大学法人佐賀大学収入・支出予算（案）」について

大津財務課長から、令和8年度佐賀大学予算編成の方針を踏まえ、本学の令和8年度予算編成における収入・支出予算を策定する旨及びその内容について説明があった。

本件については、経営協議会にて審議後、役員会において審議されることとなった。

(11) 令和8年度評価反映特別経費（業務の評価）における評価結果及び予算配分（案）について

大津財務課長から、令和8年度評価反映特別経費（業務の評価）について基準に基づく評価を実施し、評価結果に応じた予算の配分を行う旨の説明があった。

本件については、次回の役員会において審議されることとなった。

2 審議事項

(12) 次期学術情報基盤システムに含めるべき情報システム調達方針案について

堀総合情報基盤センター長から、令和10年3月1日から稼働予定の次期学術情報基盤システムに含めるべき情報システムの調達方針案について説明があり、審議の結果、了承された。

3 報告事項

(13) 附属病院経営状況について

野口附属病院長から、令和7年度附属病院収支実績及び見込（令和7年12月実績）、診療稼働実績累計等について報告があった。

(14) 令和7年度補正予算「産学連携リ・スキリング・エコシステム構築支援事業」への申請について

鯉川理事から、産学官金が関与するプラットフォームの機能強化やリ・スキリングプログラムの開発と実施、学習成果の可視化と大学における持続可能な運営体制の構築等を進めるため、令和7年度補正予算「産学連携リ・スキリング・エコシステム構築支援事業（地方創生）」に申請予定である旨の報告があった。

(15) 令和8年度評価反映特別経費（共通の指標）の査定結果に基づく配分額について

大津財務課長から、令和8年度評価反映特別経費に係る共通指標の評価の配分基準等に基づいて、各部局へ配分を行う旨の報告があった。

(16) 災害時等の派遣職員の施設利用に関する協定書について

徳永企画管理課長から、文部科学省の要請に応じ、同省職員及び応急危険度判定業務に従事する省外協力者等に対し、応急的な滞在場所として本学施設を提供することを目的として、災害時等の派遣職員の施設利用に関する協定を締結する旨の報告があった。

(17) その他

特になし

以 上